

# 作新学院高等学校同窓会報


発行 作新学院同窓会 〒321-0027 宇都宮市埜田1-3-27 船田教育会館内 TEL 028-621-9083 FAX 621-3941



作新の“人間力”を育む部活動フェスティバル 2012.7.3



## 同窓生の皆様へ

 一校一家

会長 安藤 寛樹  
(昭和45年卒)

『一校一家』この言葉は自分の心の中に今でも残っている言葉です。

作新学院高等部同窓生の皆様こんにちは。今年度の総会において同窓会会長に選ばれました安藤です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。日頃同窓会活動にいろいろとご協力いただきありがとうございます。

まず最初に、昨年暮れに行われました衆議院総選挙において学院長の船田はじめ先生が見事10回目の当選をいたしました。心よりお祝い申し上げます。作新同窓会も多くの方々にご支援をお願いしました。特段のご協力を頂いた事感謝申し上げます。

さて近年の学生たちの活躍は眼を見張るものがあります。特に昨年は学院においてまさに大活躍の年でありました。何と云ってもロンドンオリンピックにおいての銅メダルという快挙を成し遂げてくれた萩野孝介君の活躍です。テレビ観戦でしたがとても感動しました。優勝祝賀会でお会いしましたが、彼のさわやかな態度にも感心しました。

また、春夏連続甲子園出場も大いに盛り上がりました。

スタンドで聞く校歌もまた格別で、特に夏の大会一昨年のベスト4に続きベスト8は全国に作新のかぜを大いに吹かしてくれました。ほかの部活動も大いに活躍していただきTVや新聞等を見て多くの同窓生が胸躍ったことと思います。“ありがとう”の言葉を送ります。

さて、昨年3回目の大人の作新祭を行いました。卒業10年を迎えた10年回同窓生を中心に行い、早目の準備の甲斐あって多くの同窓生の参加の元“歌う海賊団”のミュージカル等盛りだくさんのイベントを行い、楽しい1日を過ごせたと思います。実行部隊の同窓会青年部・教員の方たちに感謝します。

同窓会も1月に成人祝賀・春にはバスツアーまた青年部主催のボーリング大会等いろいろな年間行事を行っています。同じ正門をくぐった仲間、一校一家の精神の元お互い助け合い研鑽出来る同窓会になれば良いと思っています。同窓生皆様のご協力をお願いいたします。

最後に今後みなさまの益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。





## 「作新民」の人間力

作新学院 院長 船田 元

作新同窓会の皆様、いかがお過ごしですか。日頃より母校作新学院の教育活動に対しまして、あたたかいご理解とご協力をいただき、誠に有難うございます。お陰さまで作新学院は、今年で創立128周年を迎えることが出来ました。

昨年の作新学院は生徒達の活躍で終始しました。まず、なんと言っても英進部の萩野公介君の、ロンドンオリンピック水泳200m個人メドレーの銅メダル獲得です。この大会で日本の競泳陣は過去最多のメダルをとりましたが、その端緒を拓いたのが萩野君で、しかも56年ぶりの高校生男子水泳のメダルでした。人間的にも同級生から慕われ、堂々とした受け応えは大人顔負けです。

また一昨年のベスト4に続き、昨年の硬式野球部は3期連続甲子園出場場で、夏の甲子園大会もベスト8まで勝ち進みました。他の部活動もインターハイや国体で素晴らしい活躍を見せて、団体の栃木県成績は、天皇杯18位、皇后杯19位と、16年ぶりの10位代獲得に大きく貢献しました。

一方進学実績も、京大医学部、東北大、北大をはじめ、国公立大学に90名近く、また難関私立大学にも多数合格しました。作新学院はまさに「文武両道」を地で行くような一年でし

た。また指導者も生徒も、常に「挑戦者である」という意識が、これらの成果を生み出したものと思います。

さて私たちは幼稚園から高校まで一の沢キャンパスを挙げて「エコ・プロジェクト」を展開して参りました。再生可能な良好な環境を守ることが人類すべての責任ですが、一昨年の東日本大震災は巨大な環境破壊をもたらしました。私たちは原点に戻り、身近な環境を修復する活動からスタートしました。ペットボトルキャップの回収運動で、375万個のキャップが集まりました。環境破壊の原点である足尾の山に木を植える活動にも参加しました。これからは、ドングリから木を育てていく活動を新たに展開します。

作新学院の新しいポスターには～「作新民。」その人間力が未来をつくる。世界を変える。～というスローガンが書かれています。最初は「ちょっと大げさかな？」と思っていましたが、生徒諸君の活躍を見ていると、決して大げさではないと確信しました。同窓会の皆様には、どうか後輩たちの活躍に注目していただき、激励していただければ幸いに存じます。

今年も世界をめざす生徒たちが育っていきますよう、がんばって参ります。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

### 学院近景







## 更なる飛躍を目指して

高等学校 校長 長谷川 勝比古

同窓会の皆様には、日頃から高等学校の教育に深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。また今年度から新役員となられた皆様におかれましては、今まで以上の活発な活動を大いに期待いたしております。

今年度本校には、3部で1,368名の新入生が入学しました。前年比144名の増加です。入学式からまもなく1年が経とうとしている現在、3部合わせた全生徒3,808名は、様々な学校行事や部活動、あるいは先生方や友人との交流を通して、着実に成長しています。

昨年度の卒業生の進路状況は、京大・一橋大・東工大を含む国公立大学に83名、私立大学に896名が合格しました。とりわけ宇都宮大学に19名、慶應・早稲田・上智などMARCHレベル以上の難関私大に111名、医歯薬系大学に30名を超える合格者が出ましたことは、特筆に値します。この数字は、宇高・宇女高・栃高に次いで県内4番目の成績でした。また不況にもかかわらず、就職率もほぼ100%を達成できました。生徒の努力と教員の熱意ある指導を大いに称えたいと思います。

部活動でも他校に類を見ないほどの大活躍です。競泳の萩野公介君のロンドンオリンピック銅メダルは、皆様の記憶に新しいと思いますが、インターハイ・国体・全国大会など

でも、水泳・飛び込み・軟式野球・陸上競技・弓道・ボクシング・ゴルフ・ボウリング・自転車・パワーリフティング・ゲートボールなどが、優勝はじめ上位入賞を果たしました。硬式野球部は3季連続で甲子園に出場し、夏の大会ではベスト8の成績を収めました。文化部も吹奏楽・書道・美術・演劇・将棋などが見事な成果を上げ、まさに全国に「作新の風」を吹きおこしています。

また、2年目に入ったSSH（スーパーサイエンスハイスクール）では、宇都宮大学とのテーマ研究、自然探究活動、台湾の南寧高級中学とのレゴロボット製作、北京四中との環境フォーラム、アメリカや台湾への海外研修など、活発な活動を展開しています。こうしたSSHの学習を契機として、将来、科学技術系分野で国際的に活躍できる人材が巣立つことを期待しております。

私ども教職員一同は、創立以来脈々と受け継がれてきた「作新民」の精神で、今後も熱意をもって生徒指導に取り組んでいく所存でございます。しかし、更なる飛躍のために最も大切なことは、作新学院に関わるすべての皆様との信頼関係をより強固にしていくことでございます。そのためにも同窓会の皆様には、一層のご理解とご協力を賜りますよう改めてお願い申し上げます。

### 学院近景







## 作新の風を感じる日々

～新任のご挨拶にかえて～

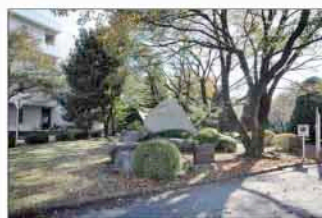
英進部長 塩野谷 英彦

昨年4月に英進部長を仰せつかりました。長らく県立学校に身をおいておりましたので、幼小中高の約五千人の児童生徒が通う広大な敷地と建造物群に驚かざるを得ませんでした。しかも、一校一家の碑をはじめ、記念庭園アドバード、全国大会制覇の記念碑など歴史と伝統を感じさせるモニュメントがキャンパスに溶け込むように程よく配置され、樹木の佇まいまでもが風格を漂わせています。こうした空間に身をおくことができたことを感謝いたしておりますし、そこで学ぶ英進部の素直で意欲的な生徒たちと、まさに自己犠牲とでも表現したいほど、休日返上で夜遅くまで熱心に指導する先生たちに出会えたことも大きな喜びです。教師と生徒が電極のよう

に触れ合うトポスを体験させていただいております。さながら英進部は日々進学校として進化の過程を歩いていく生命体のような趣があります。

煌々と電気がつけられた夜の建屋から、耳を澄ませば教科書や参考書のページをめくる音まで聞こえそうな学習へのひたむきさが溢れ、それが血流となって建屋全体を拍動させ、日常の学びに生命力を吹き込むかのような学院歌に「作新の風」の一節があります。若きころ、若きいのち、若きちからがおこす作新の風を身と心に感じて、微力ではあります。精一杯全力を尽くしたく存じます。どうか同窓会の皆様、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしく願いいたします。

### 学院近景



#### 仲田総業株式会社

<http://www.nakada.tv>

専務取締役 仲田陽介(平成3年卒)  
宇都宮市築瀬町2520-4 ☎028-635-2151



#### (株)安藤設計(一級建築士事務所)

<http://www3.ocn.ne.jp/~andoarc/>

代表取締役会長 安藤英夫(昭和43年卒)  
代表取締役社長 安藤寛樹(昭和45年卒)  
取締役総務部長 安藤篤史(平成9年卒)  
宇都宮市山本1-3-14 ☎028-625-2875



平成24年度

## 作新学院高等学校同窓会 定時総会

同窓会会長に安藤寛樹新会長を選出!

平成24年6月8日(金)宇都宮市内のピアに於いて、作新学院同窓会の定時総会が開催されました。当日の総会では、大淵会長(昭和33年卒)の挨拶に続き、船田元院長からも来賓のご挨拶を頂きました。

議事は以下の通り

## 第1号議案

平成23年度事業報告並びに決算について  
平成23年度基本特別会計報告について

## 第2号議案

平成24年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について

## 第3号議案 同窓会基金取り崩しについて

## 第4号議案 役員改選について

## 第5号議案 その他

第1号議案から第5号議案まで慎重審議が行われ、それぞれ可決承認されました。尚、第4号議案では大淵会長の任期満了に伴い役員改選が行われ安藤寛樹幹事長(昭和45年卒)が新会長に選任され、総会最後には安藤新会長より力強く今後の活動方針



や抱負が語られました。

総会終了後の懇親会では、先ず初めに、長谷川高等学校長より昨年度の進路状況などを中心としたご挨拶を頂きました。その後、三村副会長(昭和35年卒)の乾杯の音頭の後、久しぶりに会った先生や旧友との和やかな歓談に入った。もちろん毎年恒例となっている鈴木幹事長(昭和38年卒)率いるハワイアンバンドの演奏もあり大変盛り上がった懇親会になりました。

## 金箱工設株式会社

代表取締役 金箱 忠司 (昭和46年卒)  
宇都宮市雀宮町118-4 ☎028-653-6603  
info@kanebako.co.jp  
うつのみやCSRまちづくり貢献企業

## 株式会社コスモ鋼業

代表取締役 遠藤 盛 (昭和58年卒)  
宇都宮市西刑部町2604 ☎028-656-7330  
s-endo@cosmo-kogyo.co.jp

## 小林建築設計事務所(一級建築士事務所)

代表 小林 基 (インテリアプランナー)(昭和48年卒)  
宇都宮市宝木町2-944-13 ☎028-652-1770  
m-koba@moon.ucatv.ne.jp

## 税理士法人 尾花会計パートナーズ

代表社員・税理士 尾花 一浩 (平成元年卒)  
社員・税理士 尾花 兼司 (平成2年卒)  
☎0120-806-087 鹿沼市西茂呂3-19-2





副会長 尾花 一浩 (英進1回卒)

秋晴れの下、平成24年9月8日同窓会と学院合同の「第3回おとなの作新祭(～集え！日本最大の同窓会～)」が高等学校文化祭との共催により、本学院聴蛙館において盛大に挙行されました。今年、オープニングDVDを同窓会青年部が作成し、作新学院の歴史やロンドンオリンピックで大活躍された萩野公介さんのワンシーンなどが音楽と映像を交えながら流れ、思い出と感動を共有することができました。(参加者特典として会場のみで放映)。DVD終了後、開会式が行われ、船田元学院長・船田恵院長代理のご出席を賜り、お祝いのご挨拶を頂きました。

司会は栃木テレビやラジオパーソナリティーで活躍するOBの「DJ Kei」さんこと菊池元男(昭和59年卒)さんにより、スムーズな進行いただき、会場を盛り上げていただきました。

メインイベントとしては、「歌う海賊団ッ！」(<http://ucchall.net/>)によるファミリーコンサートが開催されました。「歌う海賊団ッ！」とは、船長「キャプテン☆うっちゃる」ことOBのウチダトモヒロ(昭

和62年卒)さん率いる「子育て応援」をテーマに全国で活躍するエンターテイメントグループで、NHKや各局のニュースドキュメント番組で特集されるほどの大人気グループ。また平成23年2月には「とちぎ未来大使」に任命されるなど大活躍されています。今回よりお子様の同伴もOKということもあり、多くの卒業生がお子様と一緒に、「歌う海賊団ッ！」の迫力あるステージを楽しみました。ウチダトモヒロさんの歌声は最高でした。また県内外で活躍する女性二人組のダンスユニット「BALM」(本学院卒業生)のキレのあるダンスを披露いただき、会場はさらに盛り上がりました。

懇親会では、本年活躍した各部活動(高等学校)の部員のみなさまをお招きし、ひとことコメントをいただき、同窓会会長より花束を贈呈させていただきました。緊張しながらもしっかりとした在学生の挨拶に感動しました。その後も懇親会は続き、在学当時を振り返りながら級友や恩師との楽しい時を過ごし、親睦を深めることもできました。

(参加者129名)



### お知らせ

作新学院高等学校同窓会では、「facebook」(フェイスブック、現在600名を超えるお友達)を運用しております。同窓会の活動や学校の行事、またその他このFBをぜひ有効活用いただければ幸いです。

今すぐご登録を!♪



<http://www.facebook.com/ogob.sakushin>



# 昨年度卒業生の進路状況

～ 京都・一橋・東京工業・秋田(医)など国公立大学に過去最高の83名、  
慶應・早稲田・上智・MARCHレベル以上の私大に県内4位の111名が合格!! ～

平成23年度の卒業生1,136人の進路の内訳は、4年制大学に481人、短期大学に58人、専門学校(予備校を含む)に348人が進学し、就職・その他は249人であった。進路の割合は、大学や専門学校への進学は78.1%、就職・その他は21.9%であった。

平成24年度入試は、長引く経済不況に東日本大震災の影響が加わり、全国的な「安全志向」・「地元志向」・「国公立志向」の傾向に加え、「理高文低」人気が進んだ入試となった。大学入試センター試験では、地歴公民および理科の選択に関してシステムが変更され、事前登録制が開始された。全国的には混乱が見られたものの、本校では全員が無事に受験を済ませた。

国公立大学の主な合格大学として、京都(人間健康科)・一橋(経済)・東京工業2名(2類・4類)をはじめとして、秋田(医)・東北2名(法・理)・北海道(総合教育)・横浜国立2名(理工・教育人間)・筑波(社会国際)・お茶の水女子(理)・広島(理)・電気通信(情報理工)・埼玉6名(経済・教育・工)・国際教養(国際教養)・首都大東京(健康福祉)など、合わせて83名の合格(昨年度79名、一昨年度68名)を果たした。また、地元宇都宮大学には、国際・教育・工・農の全学部19名の合格者を輩出し、全国5位の好成績をあげた。

一方、私立大学においても、最難関といわれる慶應義塾(3名)・早稲田(7名)では昨年度を4名上回り、また東京女子医科・東海・杏林・獨協医科4名など、医学部医学科に多数の生徒が合格を果たした。また上智、東京理科、立教・明治・青山学院・中央・法政、関関同立などを含めたMARCHレベル以上の大学に111名の合格者(県内4位)を輩出し、「合格者を伸ばしている高校上位校」として『サンデー毎日』に掲載された。

このような進学実績が多く、平成24年度には207大学から

1,200人超の指定枠を戴いた。

一方、専門学校への進学は、県外専門学校への進学者が34%と、県内専門学校への進学者を大幅に下回り、地元志向が継続している。また、分野別進学状況では、美容をはじめファッション・コンピュータ・医療系など、例年通りの傾向である。やはり、仕事に直結する分野が依然として人気を集めている。なお、看護師分野は、相変わらず難関の様相を呈しており、合格への道は険しいものであった。

就職状況に関しては、平成23年度の作新学院高等学校への求人数は、553社(前年比152社増)であった。リーマンショック以降の影響が残る状況に加え、国内製造関係企業は円高による生産の伸び悩みと空洞化、さらには国内消費の低迷、震災の影響などによって新卒者の採用を控える企業が多い中、多少の求人を出していただける企業も増えたことが特徴であった。

県内高校生に対し、関係機関の就職支援により10月末に未内定者も合同就職面接会などによる企業側の積極的な採用で内定を受けることができた。

作新学院では、就職指導に関し十分な時間と労力を注ぎ、自己の確立への手助けを行っている。各学年で行われたキャリアガイダンス、インターンシップによる就労体験、人事担当者及び関係機関(ハローワーク、労政事務所等)の「求める人材、求められる人材」「企業のルール」と題しての就職講話、また、外部講師による「ビジネスマナー」の実施などが大いに生かされ、内定率アップになった。

平成23年度の特徴としては「コミュニケーション能力に優れた者」「意欲の旺盛な者」が求められ、それに応えられた生徒が有名企業に数多く就職を果たすことができた。こうした状況によって、3月末にはほぼ100%の内定率を達成することができた。

平成23年度 卒業生進路先

部	進路	卒業生	進路先				専門学校 (含む予備校)	就職・自営
			4年制大学	延べ合格者	短期大学			
英進部	男	181	147	380	0	28	6	
	女	124	104	221	5	14	1	
	総数	305	251	601	5	42	7	
総合進学部	男	242	112	123	0	75	55	
	女	150	33	40	24	57	36	
	総数	392	145	163	24	132	91	
情報科学部	男	228	53	53	1	94	80	
	女	211	32	35	28	80	71	
	総数	439	85	88	29	174	151	
総計	男	651	312	556	1	192	141	
	女	485	169	296	57	151	108	
	総数	1,136	481	852	58	348	249	



ロンドンオリンピック競泳で、英進部3年生萩野公介君が、男子400m個人メドレーに出場し見事銅メダルを獲得した。男子高校生のメダル獲得は、メルボルンオリンピック以来56年振りの快挙である。



## ロンドンオリンピックに吹き起こした

# 『作新の風』

表彰台の萩野公介選手

日本時間、7月29日(日)午前3時30分ロンドンのアクアテイクス・センタープールに世界の頂点を目指す8人のスイマーがスタート台に立った。

萩野選手は、前日の予選において、自らの持つ日本記録を0秒25更新する4分10秒01の日本新記録を樹立。このレースには怪物・フェルプス選手、ロクテ選手も出場しており、彼らを抑えての堂々の予選1位通過であった。

世界の強豪を差し置き、センターコースである4コースのスタート台に立つ高校生スイマーに世界の目が注目する中、「ピッ」という静かな号笛と共に飛び出した萩野選手は、最初のバタフライで出遅れたもの

の、得意の背泳ぎで一気に2位へ浮上、ラストの自由形ではフェルプス選手との接戦を制し、見事銅メダルを獲得した。(4分8秒49)「フェルプス選手と泳げることが喜び」と語っていた萩野選手だが見事北京オリンピック8冠のフェルプス選手を抜き返す見事なレースであった。



銅メダルを持つ萩野公介選手



聴蛙館に沸き起こる大歓声

### (株)本澤建築設計事務所

<http://www.honzawa-net.co.jp/>

専務取締役 本澤 崇 (平成2年卒)

常務取締役 本澤 淳 (平成5年卒)

宇都宮市川田町1223-27 ☎028-645-0607

### 東野観光(株) (旅のことなら)

高梨 義久 (平成3年卒)

宇都宮市平出工業団地19-8 ☎028-660-2441





投手戦となりベスト8に進出した仙台育英戦



立正大 立正大戦で打線爆発！今大会最多19得点

2012年7月29日県予選決勝が栃木県総合運動公園野球場にて行われた。5回裏に宇都宮工に1点を先制されるも、次の回の攻撃で2点を取り逆転に成功。7回にも1点を追加。その後の反撃抑え込み見事2年連続の甲子園出場を決めた。

甲子園では組合せ抽選の結果、大会2日目の第1試合長野県代表、佐久長聖高校に決定した。先制したのは佐久長聖。1回に3点、3回に1点、序盤に4点奪われるも、4回に3点を返し1点差に詰め寄る。打線に勢いがついた6回には代打吉田君が高めのストレートを捉え、ライトスタンドへの逆転2ランホームランを放ち逆転に成功。さらに7回には3番篠原君のホームランも飛び出し終わってみれば9対5と佐久長聖を大きく引き離しゲームを決めた。3番篠原君4番高山君5番山下君クリーンアップ3人がそれぞれホームランを放ち19安打、19得点と猛打が爆発し、3回戦に進出した。打撃好調同士の対戦は、以外にも1点を争う好ゲームとなる。1点先制を許すものの、その裏2点を返し逆転に成功。しかし2回、相手ピッチャーにホームランを打たれ同点に追いつかれる。中盤からは投手戦となり引締ったゲームとなった。試合が動いたのは7回、2番鶴田君のタイムリーで勝ち越し。昨年に続きベスト8に進出した。2点を先行され、必死に食い下がった打線だったが、力及ばず、4対8で敗れた。

昨年同様、甲子園球場に『作新の風』を吹きおこすことができた。固い絆で駆け上がった「甲子園」では頂点への夢は実現しなかった。しかし、確実に作新野球の黄金期が再来したと感じた。深紅・紫紺の優勝旗を手中にとますます期待が膨らんでくる。

最後に今年は、幻の企画で終わっていた、同窓会甲子園応援ツアーを1回戦佐久長聖戦で実現することができた。「こりやダメか??」という試合展開も吉田君の本塁打が飛び出すと、後は押せ押せ!!同窓会応援隊も生徒や父兄と一丸となり大声で声援を送り続けました。応援スタイルとして同窓会として何か目立つことをしたかったが、第1回目の企画ではここまで！次回は、今回を上回る人数と声で応援ツアーを企画予定。



生徒一体となって応援を繰り広げた



今年成人を迎えられる卒業生

英進部

ご成人おめでとうございます。

卒業してからいろいろなことがありました。卒業後すぐに発生した東日本大震災と原発事故。オール作新で復興支援に努めました。先進的な理数教育を行うスーパーサイエンスハイスクール校（SSH校）の指定。英進部が中心となって活動しています。硬式野球部夏の甲子園ベスト4と3季連続出場。英進部3年萩野公介さんのロンドンオリンピック銅メダル。作新の風が吹き起こり、私たちに勇気と感動そして希望を与えてくれました。

皆さんの行く手には、多くの希望とともにさまざまな試練も待ち構えていることでしょう。自分の人生を輝かせるのは自分自身です。自分の目標に向かってあきらめずへこたれず力強く前進してください。皆さんのご活躍を心から応援しています。

平成22年度 英進部 第3学年主任 須藤 雅明



平成22年度卒業時の第3学年担任の先生方

風 見 鶏

<http://www.toritei.com/>

今 泉 知 明 (昭和49年卒)

宇都宮市中央1-6-9 ☎028-633-4105

(株) 大 貫 商 店 (紙一式)

早乙女 ヒロ子 (昭和21年卒)

宇都宮市花房2-8-20 ☎028-633-0927

元 氣 の 里

(特別養護老人・ホームケアハウス)

施設長 角 田 充 由 (平成5年卒)

宇都宮市幕田町1456-1 ☎028-655-2611

作新学院高等学校 P・T・A

平成24年度優良PTA文部科学大臣賞 受賞

会長 片 柳 二 郎

宇都宮市一の沢1-1-41 ☎028-648-1811





平成22年度卒業時の第3学年担任の先生方

今年成人を迎えられる卒業生

総合進学部

# ご成人おめでとうございます。

皆さんが卒業されてから2年がたち、あっという間ですね。この間、進学された方は大学や短大、あるいは専門学校で専門課程を学び、就職をされた方々は仕事にも慣れ、一生懸命に働いていることと思います。それぞれ立場や環境はことなりますが、解決すべき課題は沢山あると思います。皆さんはこれら多くの問題を一つ一つ、自分の判断と努力で克服していかなくてはなりません。

ご存じのように、国内外の政治・経済状況は急激に変化しております。皆さんはこれからこの世界に飛び込み、時によっては悩み、そして立ち止まる場合があるかも知れません。しかし、「若さ」があります。健康に十分気をつけ、「夢」に向かって諦めず、一步一步、前に進んでください。

平成22年度 総合進学部 第3学年主任 森田 茂

### 手塚・吉高神司法書士事務所

司法書士 吉高神渡 (昭和45年卒)

宇都宮市小幡2-6-10 ☎028-627-0521

### (有)坂本商店(業務用青果・漬物製造卸)

代表取締役 坂本 昭(昭和31年卒)

宇都宮市京町3-4 ☎028-633-4003  
FAX 028-632-9148

### 伴印刷株式会社

<http://www.bannet.com/>代表取締役 伴 清(昭和35年卒)  
常務取締役 伴 誠(昭和62年卒)  
生産管理部長 伴 康行(平成7年卒)  
宇都宮市栄町6-10 ☎028-622-8901

### 花と園芸

### (株)藤野グリーンセンター

代表取締役 藤野善勝(昭和35年卒)

宇都宮市さつき2-3-5 ☎028-653-8660



今年成人を迎えられる卒業生

情報科学部

ご成人おめでとうございます。

新成人として晴れやかに、輝かしい日を迎えられた皆様、また、今日まで深い愛情を注がれながら、皆様を大切に育ててこられたご家族の方々に心よりお祝い申し上げます。

勉学に励まれている方や、すでに社会の一員として活躍されている方など、それぞれが目標に向かい、自分の道を着実に歩まれていることと思います。しかし、“二十歳”を迎えたことにより、少なからずとも希望や不安に心が揺れているのではないのでしょうか。若い皆様は、多くの可能性を秘めたすばらしい人材です。自分を信じ、支えてくれる人がいることも信じて、目標に向かい日々歩み続け、自分らしく益々輝いてください。そして、挫折や失敗を恐れず、常に何事にも挑戦する勇気をもってほしいと思います。皆様の若い力に期待するとともに、輝かしい前途、未来を祝福いたします。

平成22年度 情報科学部 第3学年副主任 植木 眞生



平成22年度卒業時の第3学年担任の先生方



(総合建設業)

中村土建株式会社

代表取締役副社長 渡邊 幸雄 (平成4年卒)  
宇都宮市大曾4-10-19 ☎028-622-6581

荒川歯科クリニック

理事長 荒川 敏明 (昭和48年卒)

宇都宮市西川田本町4-1-3 ☎028-645-5072

作新学院 親交会

会長 荒井 祥

宇都宮市一の沢1-1-41 ☎028-648-1811

(有) 朋友塗装工業 (建築・塗装・吹付工事)

代表取締役 小野 朋之 (昭和61年卒)

宇都宮市峰3-31-30 TEL 028-634-7082  
FAX 028-639-7220



# 同窓会 新任部会長 あいさつ

2013.1.1



## [総務企画部]

部会長 小牧 英夫 (高33回卒)

総務企画部は、昨年度同様青年部と協力し、「ホームカミングデー・大人の作新祭」を開催することができました。

長い歴史と伝統を持ち、一校一家の精神により、様々な分野で活躍されている先輩、後輩がいることは、わが同窓会の誇りであります。それゆえに、卒業生10万人を超える同窓会発展のため、卒業生が気軽に参加をしていただける企画を立て、信頼関係を築いていきたいと思っております。



## [文化厚生部]

部会長 遠藤 盛 (高35回卒)

文化厚生部は、「同窓生相互の親睦を深める」ことを目的とし活動しております。バス研修会の企画を実施し、

親睦をさらに深めたいと思っております。特に今年は、東京ディズニーシーへの研修会も企画しております。

学校の先生、在校生達との関係を「一校一家」の精神で、さらに身近なものにしていきたいと思っております。



## [組織財政部]

部会長 櫻井 英治 (高34回卒)

今後、より多くの顧問の同窓生に対し情報の提供や収集に努めるべく、学年別代表の選出、各部活動先生方、OB・

OG会代表者への声掛けを行い、縦の組織交流を深めていきます。また、各学年、クラス会等を開催し、横の組織交流も深めバランスの取れた組織強化・活性化を図り、同窓生の皆様が、気軽に参加できる組織づくりを目指してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。



## [広報部]

部会長 渡邊 幸雄 (高44回卒)

広報部会では、年1度の同窓会報発行とホームページの運営・管理を主にを行っています。同窓会報は毎年同じよ

うな会報になってしまい申し訳なく思っています。編集や構成に趣向を凝らし今後進めて参りたいと思っております。また、ホームページに関しましてはリニューアルの作業進めていますので完成まで今しばらくお待ちください。最後に、同窓会広報活動を盛り上げるアイデアなどがありましたら遠慮なくご連絡ください。同窓会活性化の為皆さんのご協力よろしくお願いたします。



## [青年部]

部会長 安藤 篤史 (英進12回卒)

青年部とし、平成24年9月8日に開催した大人の作新祭の企画をさせて頂きました。70名を超えるOB・OGの

皆様のご協力により大盛況に終わりました。メインイベントとしては、「歌う海賊団！」によるファミリーコンサートを開催しました。

今後は若者のパワーを結集して、作新の輪を広げられるよう、コツコツと同窓会イベント等を開催し活動してまいります。今後とも何卒よろしくお願いたします。

### (有)川口写真館

代表取締役 川口 修一 (昭和44年卒)

宇都宮市北一の沢21-19 ☎028-622-4641

### 金田商会

代表取締役 金田 真麒 (昭和35年卒)

宇都宮市松原1-5-5 ☎028-622-1846

### イマイズミ (宝石・貴金属)

<http://www.imaizumi-j.com/>

代表取締役 今泉 臣夫 (昭和37年卒)

宇都宮市仲町1-13 ☎028-622-3573

### 株式会社 鱒淵建設

代表取締役 鱒淵 孝男

建築部 小牧 英夫 (昭和56年卒)

宇都宮市中央3-15-13 ☎028-633-3261

E-mail: masu3261@snow.ucatv.ne.jp/



# 書道部・吹奏楽部 全国・関東大会で 上位入賞、社研部紀要発刊

演劇部、今年2月宇都宮市文化会館で自主公演開催予定

## 文化 部

### 書道部

第36回全国高等学校総合文化祭富山大会書道部門において、第二位にあたる特別賞を英進部2年安納采那さんが受賞しました。

平成24年11月4日県総合文化センターギャラリーにおいて、県芸術祭美術展書道部門「淡墨の味わい」という講習会が開催されました。書道部顧問の齋藤一吼先生と、卒業生の赤澤寧生先生の二人の講演と実演がそれぞれ行われました。この二人はもと担任と学級委員長であった関係が明らかになりましたが、互いに尊重しあい、活躍する姿はさわやかでありました。

今年は、2月9日～11日に県総合文化センター第4ギャラリーにおいて作新学院書道展を開催します。最終日15時より会場にて書道パフォーマンスを披露します。

### 棋道部

平成22年度に、囲碁部と将棋部が合併して新生「棋道部」が誕生しました。長い歴史と伝統を持つ両部は、それぞれ過去に“全国大会準優勝”という輝かしい実績があります。現部員たちもこれまでの先輩たちの活躍を誇りに、新たな歴史を作るべく、日々練習に励んでいます。

今年度は、将棋において英進部2年窪啓貴さんが、4つの県大会のうち2度優勝を果たし、8月に富山県で行われた第48回全国高校将棋選手権大会に出場し12月には東京で行われる第23回関東高文連将棋大会に出場します。上位大会では、全国の強豪たちを相手によく戦いました。また、久しぶりの県大会優勝は他の部員にも良い刺激となっています。

### 吹奏楽部

1957年に創部され、本県吹奏楽会の草分け的存在として、これまで、半世紀以上にわたって活動を続けてきました。これまでに1052名が卒業しました。現在70名

の部員が所属し、楽器の技術の向上はもちろん、役割分担をこなし、部員同士が互いに支えながら、いきいきと活動を展開しています。規律正しい部員がほとんどで、有意義に活動を楽しんでいます。昨年度は例年に比べ、個々の演奏技術が高く、表現力豊かな音楽が奏でられる吹奏部に成長しました。その結果として、第54回栃木県吹奏楽コンクールでは28年連続金賞を受賞し、22年連続37回目の代表として第18回東関東吹奏楽コンクールに出場し、3年連続13回目の金賞を受賞しました。また、第18回日本管楽合奏コンテストでは最優秀賞を受賞するなど大きな成果をあげることができました。



第47回 定期演奏会 (2012年10月8日) 宇都宮市文化会館

### 演劇部

高校演劇では、役者の演技だけではなく、舞台装置づくりや、音響・照明の操作も生徒の手によって行う。膨大な時間をかけてつくった演劇が、60分という時間に凝縮されて、本番の舞台で発表されるのである。昨年秋から地区大会・県大会・関東大会と狭き門をくぐってきた生徒創作の作品「It's small world」は、夏に富山で開催された全国大会に出場し、優良賞・舞台美術賞を受賞した。今年も、現代の高校生の日常と、世界の様々な状況とを交差して描く作品「Tomorrow」で関東から1校の全国大会出場枠を狙う。今年度2月3日には宇都宮市文化会館小ホールにて自主公演も予定しており、よりよい演劇を披露できるよう日々研鑽に励んでいる。

(総合建設業)



株式会社 新生工業

代表取締役 櫻井 英治 (昭和57年卒)

宇都宮市徳次郎町46 ☎028-665-1502

藤田勝春法律事務所

弁護士 藤田 勝春 (昭和35年卒)

宇都宮市清住3-1-14 ☎028-625-3266



# 運動部 国際大会、国内大会で運動部大躍進

## 水泳部萩野公介君ロンドンオリンピックで銅メダル

### 運動部

#### 国際大会

##### 〈水泳競技〉

第30回ロンドンオリンピック  
 英進部3年 萩野公介  
 400m個人メドレー 3位  
 200m個人メドレー 5位



競りあう萩野選手

##### 〈水泳競技飛び込み〉

第19回世界ジュニア選手権  
 総合進学部1年 榎本遼香……………板飛び込み 8位

#### 第94回高等学校野球選手権大会

##### 〈硬式野球〉ベスト8

大谷樹弘(総3)	高山良介(総3)	涌井翔太(総3)
山梨浩太(総2)	高嶋翔馬(総3)	石井一成(総3)
鶴田剛也(総3)	布瀬恭平(総3)	篠原優太(総3)
筒井 茂(総3)	蓮田拓実(総3)	鳥取信吾(総3)
山下勇斗(総2)	浅野壮也(総3)	宇賀神直斗(総3)
吉田紘大(総3)	羽石裕紀(総3)	水沼和希(総3)

#### 第67回国民体育大会ぎふ清流国体

##### 〈軟式野球〉準優勝

神山良太(総3)	黒田 駿(総3)	太田直哉(情3)
斎藤智己(総3)	西島勇人(総2)	田邊恒輝(総3)
佐々木駿(総2)	木戸純平(総3)	小島悠禎(総3)
千葉雄介(総3)	斎藤雅貴(総2)	平田大智(総2)
菊地 威(総2)	上澤敦也(総1)	

##### 〈水泳競技〉

英進部3年 萩野公介……………200m背泳ぎ 優勝  
 400m個人メドレー 2位  
 総合進学部2年 菊池優奈……………200mバタフライ 5位

##### 〈水泳競技飛び込み〉

総合進学部1年 榎本遼香……………板飛び込み 2位  
 高飛び込み 2位

##### 〈陸上競技〉

総合進学部1年 五十嵐一斗……………走り幅跳び 優勝

##### 〈弓道競技〉

総合進学部3年 藤田裕基 男子団体[遠的]4位[近的]7位  
 総合進学部3年 小杉 悠 女子団体[遠的]2位[近的]8位  
 情報科学部3年 木村友貴 女子団体[遠的]2位[近的]8位

##### 〈ボクシング競技〉

総合進学部3年 森祐太郎……………ミドル級 優勝  
 総合進学部3年 南野瑛文……………ウェルター級 3位

##### 〈自転車競技〉

総合進学部2年 小松誠悟……………ケイリン 4位

##### 〈ゴルフ競技〉

男子団体 8位 総合進学部1年 徳嶽 太  
 山本雄太

##### 〈ボウリング競技〉

女子団体 7位 総合進学部2年 鶴井亜南

#### インターハイ・北信越かがやき総体

##### 〈ボクシング競技〉

総合進学部3年 南野瑛文……………ウェルター級 準優勝  
 総合進学部3年 森祐太郎……………ミドル級 準 優勝  
 総合進学部3年 江口 礼……………バンタム級 3位  
 情報科学部3年 工藤裕輝……………ピン級 8位

##### 〈水泳競技〉

英進部3年 萩野公介……………400m自由形 優勝  
 200m背泳ぎ 優勝

##### 〈水泳競技飛び込み〉

総合進学部1年 榎本遼香……………高飛び込み 優勝  
 板飛び込み 2位

##### 〈自転車競技〉

総合進学部3年 吉田悠人  
 3kmインディヴィデュアル・パーシュート 2位  
 総合進学部2年 坂井 洋 スプリント 7位  
 吉田悠人(総3) 坂井 洋(総2) 小松誠悟(総2)  
 チームスプリント 7位  
 福田礼佳(情2) 女子チームスプリント 2位

#### 全国大会

##### 〈軟式野球部〉全国高等学校軟式野球選手権大会ベスト4

神山良太(総3)	黒田 駿(総3)	太田直哉(情3)
斎藤智己(総3)	西島勇人(総2)	田邊恒輝(総3)
佐々木駿(総2)	木戸純平(総3)	小島悠禎(総3)
千葉雄介(総3)	斎藤雅貴(総2)	平田大智(総2)
菊地 威(総2)	村田和紀(総1)	上澤敦也(総1)
鈴木逸斗(総1)		

##### 〈パワーリフティング部〉

全日本高等学校パワーリフティング選手権大会  
 総合進学部3年 大橋太郎……………男子 74kg級 3位  
 英進部3年 蕪木 武……………男子 66kg級 4位  
 情報科学部3年 岡部英明……………男子 93kg級 4位  
 情報科学部3年 矢倉 翠……………女子 52kg級 優勝  
 情報科学部3年 宍戸映美……………女子 63kg級 優勝  
 英進部1年 花田結衣……………女子 57kg級 2位

##### 〈ゲートボール部〉

全国ジュニアゲートボール大会 女子1部クラス 優勝  
 高木萌愛(英3) 掃部由有(英3) 平出真美(英3)  
 須藤 彩(英3) 小林理恵(英3)

### インテリアアール タカノ

高野 博子(昭和26年卒)

宇都宮市上戸祭3-3-2 ☎028-643-6231



株式会社 落合東光園 (造園・土木)

代表取締役 落合 功(昭和37年卒)

上三川町川中子921 ☎0285-56-3751





## 東京作新会の活動

東京作新会会長 君島 孝夫 (昭和40年卒)

作新学院高等学校同窓会の皆様、お元気で  
ご活躍のこととお慶び申し上げます。

東京作新会 (旧二里山会) は半世紀以上の  
歴史を持ち、東京近郊の作新学院同窓生が年  
に一度集り親睦を深め作新学院の文武のご活  
躍と船田先生の教育活動、政界での動向に一  
喜一憂しております。東京作新会総会の参加  
者も年々少なくなりましたが、それでも  
20名前後の方々が東京新橋の新橋亭に元気な  
顔でお集り頂いており先輩方の懐かしい作新  
学院生活を聞く事に青春が甦って来ます。

また年一度の総会には船田元先生他多数の方  
々にご参加頂いております。出席出来ない会員  
の皆様からは近況報告を数多く寄せられてい  
ます。同会でも高齢化が進み参加人数も年々  
減少し、若手会員増強に苦慮しております。

今後の活動計画に一の沢・作新学院内で東  
京作新会を開催すると云う事も検討したいと  
思います。



作新会の誰もが作新学院を母校に持った事に、  
誇りと勇気と感動を頂いています。作新学院  
の卒業生の方 (東京近郊の方) ……何時でも  
入会歓迎致します。「ご連絡下さい」

### 東京作新会 世話人

連絡先	君島 孝夫	☎090-7006-4440
	鶴巻 克雄	☎0424-21-0177
	相場 啓介	☎03-5453-1616
	北村 文子	☎03-3918-9904
	海藤 政子	☎048-269-2020
	落合 明子	☎03-3392-7032

## 作新学院「二里山会」について

総合進学部部长 大橋 純雄 (昭和42年卒)

作新学院高等学校同窓会の皆様におかれま  
しては、益々ご隆昌のこととお喜び申し上げ  
ます。平成24年8月21日の二里山会総会で、  
前会長栃木部長の後をお引き受けいたしました  
私より、「二里山会」についてお話しさせて  
いただきます。

作新学院「二里山会」とは、下野中学校が栃  
木県庁の東側(県立図書館付近)の二里山に所  
在していたことに因んで付けられました。作  
新学院の同窓生で、作新学院の幼・小・中・高・  
大学に勤務している教師と事務職員で構成さ  
れている親睦団体です。

平成6年5月25日に当時の川俣正男部長等  
の発願によって発足しました。当時の会員数は、  
176名と伺っております。平成15年には191  
名の会員数となり当時の教職員の約4割近く  
を占める人数でした。今年で18年になりますが、

現在は会員数156名で組織されています。

発足当時の「二里山会」は会則で『会員相互の  
親睦を図り、合わせて母校の発展に寄与するこ  
とを目的とする』(第二条)と記されています。  
部会が幾つも作られ、会員名簿発行・講演会・研  
修会・懇親会・二里山会報発行等それぞれ楽し  
く活動していましたが、数年前から先生方も多  
忙となり、活動停止状態が続いていました。

今回新生「二里山会」として再出発する事  
になりました。永續させるために先生方の負担軽  
減を図り、活動し易いように会則改定もいたし  
ました。

『二里山会員』の多くが高等学校同窓会員で  
すから、ほとんどの先生方が同窓会の各委員会  
に所属し活動しております。これからは、社会  
人となった同窓生の皆様と共に委員会活動等  
で細一緒できることを楽しみにしております。

うつのみや 野菜タップリ! グルメも納得!  
名物 新三の薄皮餃子  
『割烹弁当』の新三  
代表取締役 鈴木 郁夫 (昭和24年卒)  
宇都宮市今泉3-12-30 ☎028-622-8337

株式会社  
Pcc 企画装飾  
代表取締役会長 関 正三 (昭和24年卒)  
〒321-0905 宇都宮市平出工業団地38-32  
TEL 028-662-6551(代) FAX 028-663-3579